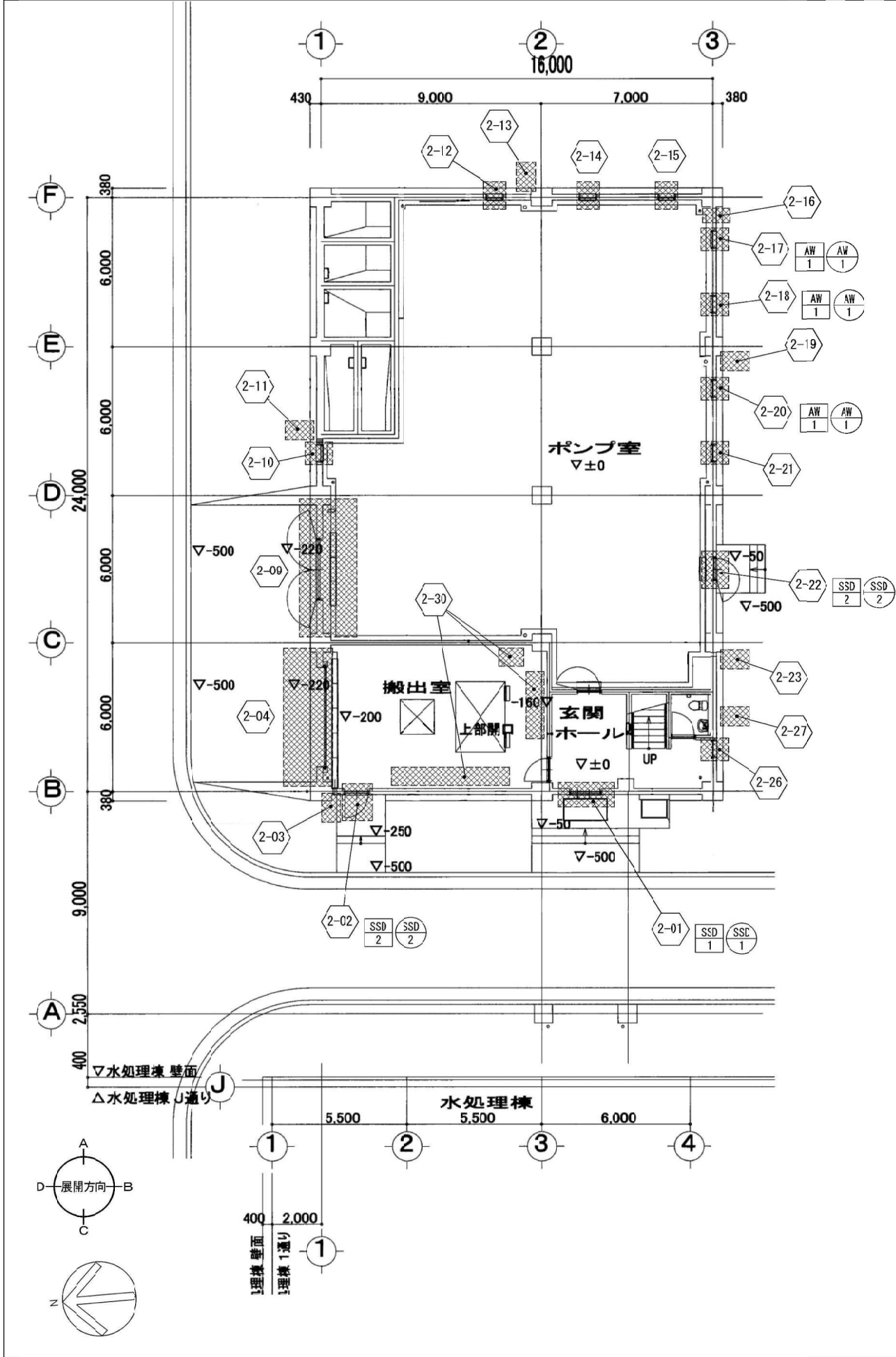
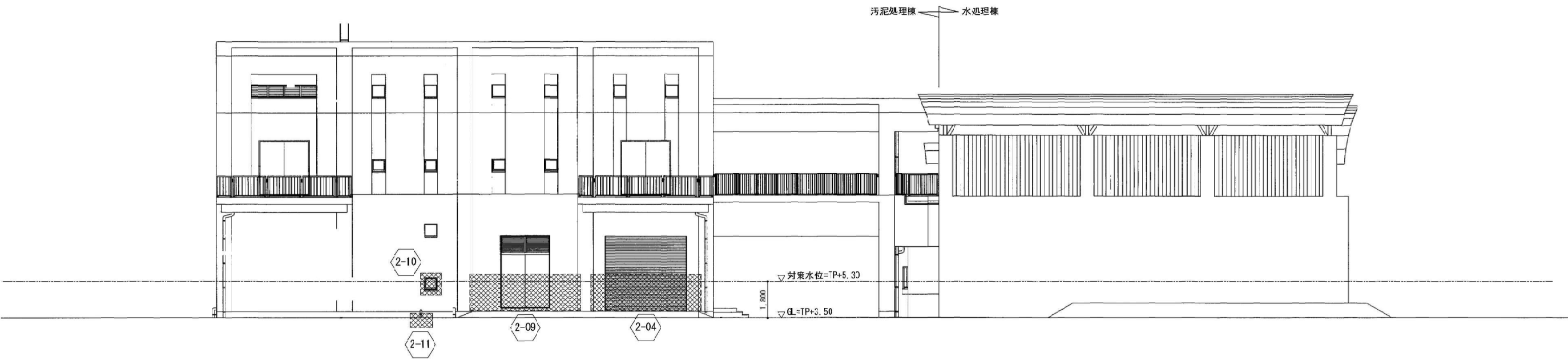
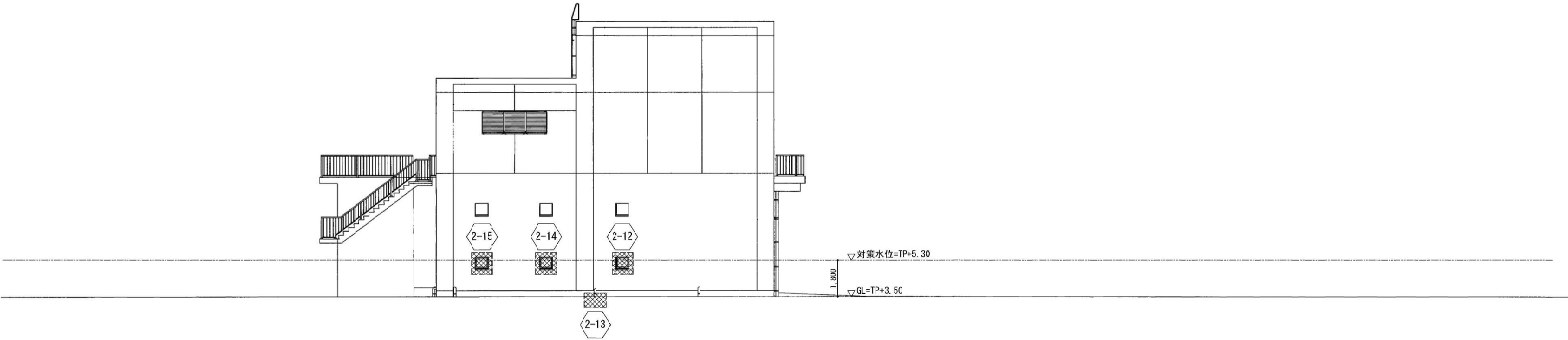




令和5年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工事名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎		
図面番号	A-19	縮尺	1/200
図面名	汚泥処理棟：1階 平面図		
竹原市			

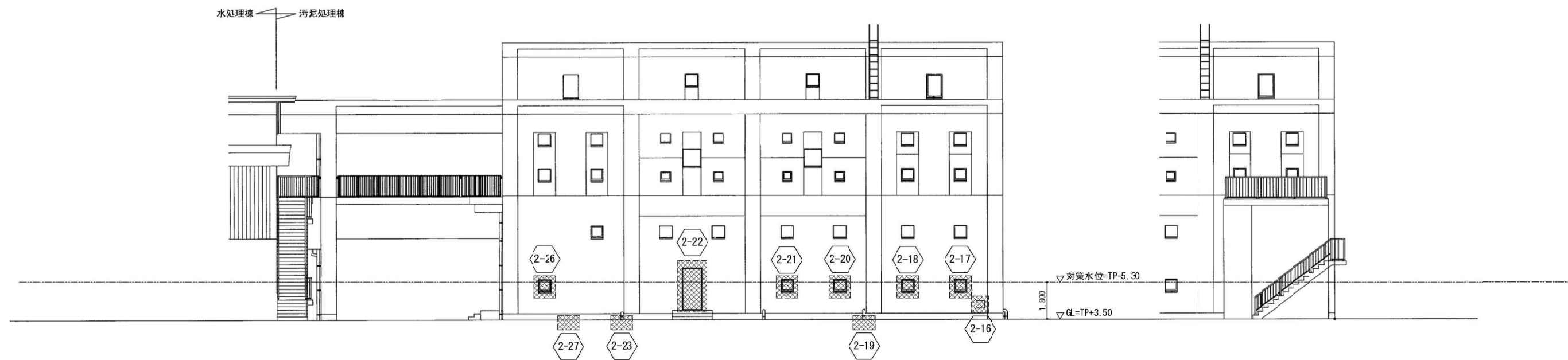


汚泥処理棟 北立面図

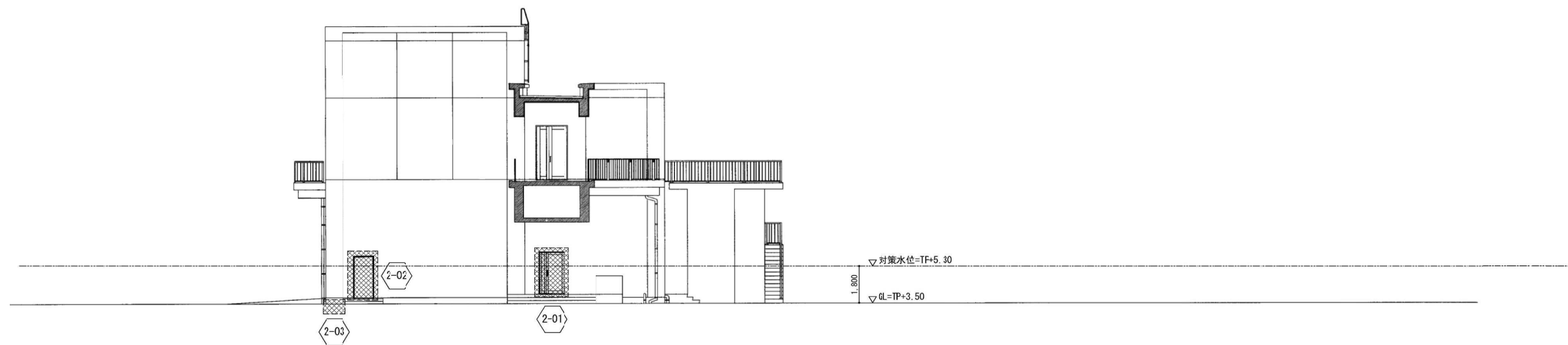


汚泥処理棟 東立面図

令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎		
図面番号	A-20	縮尺	1/200
図面名： 汚泥処理棟 立面図(1)			
竹 原 市			

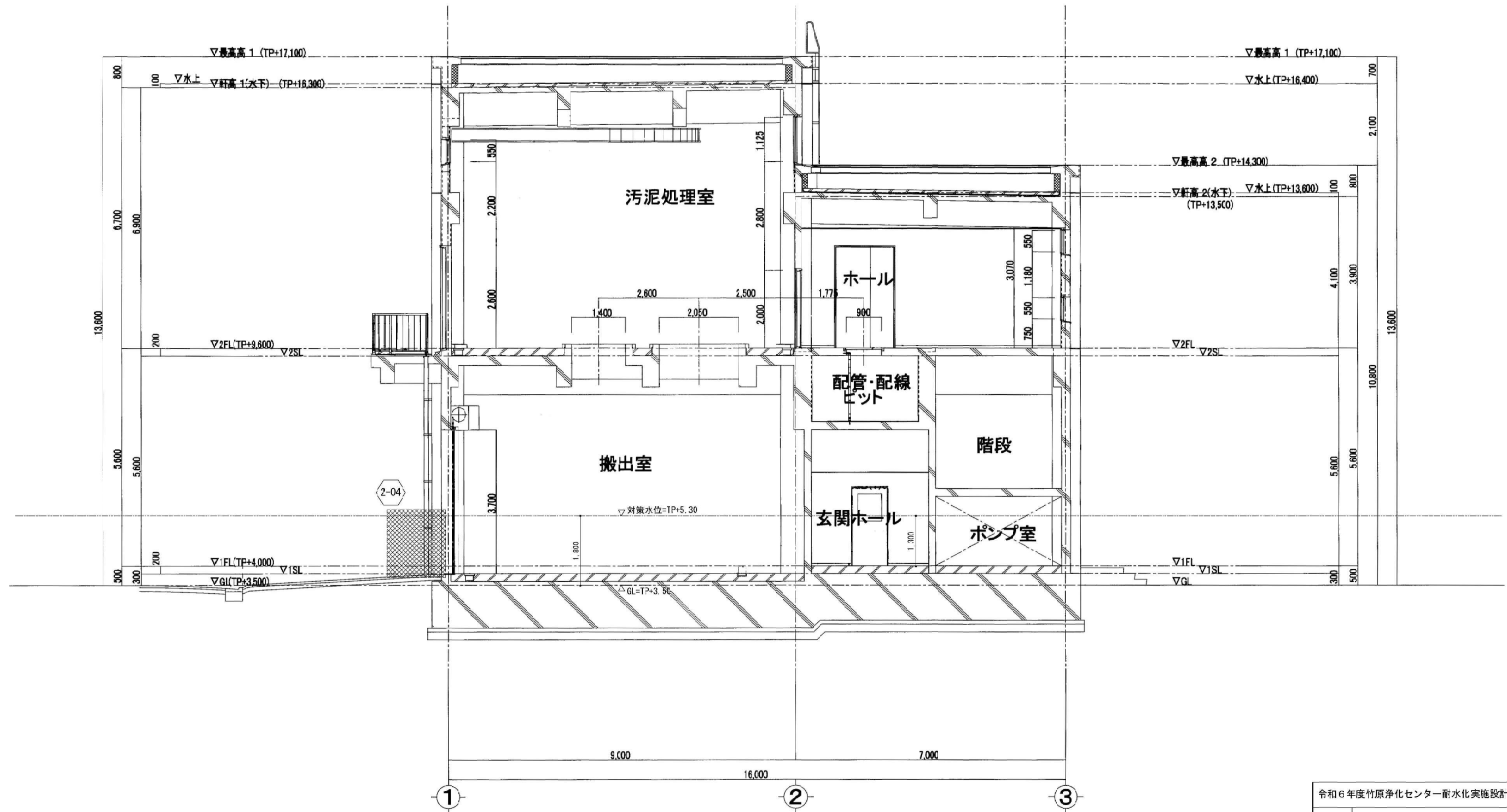


汚泥処理棟 南 立面図

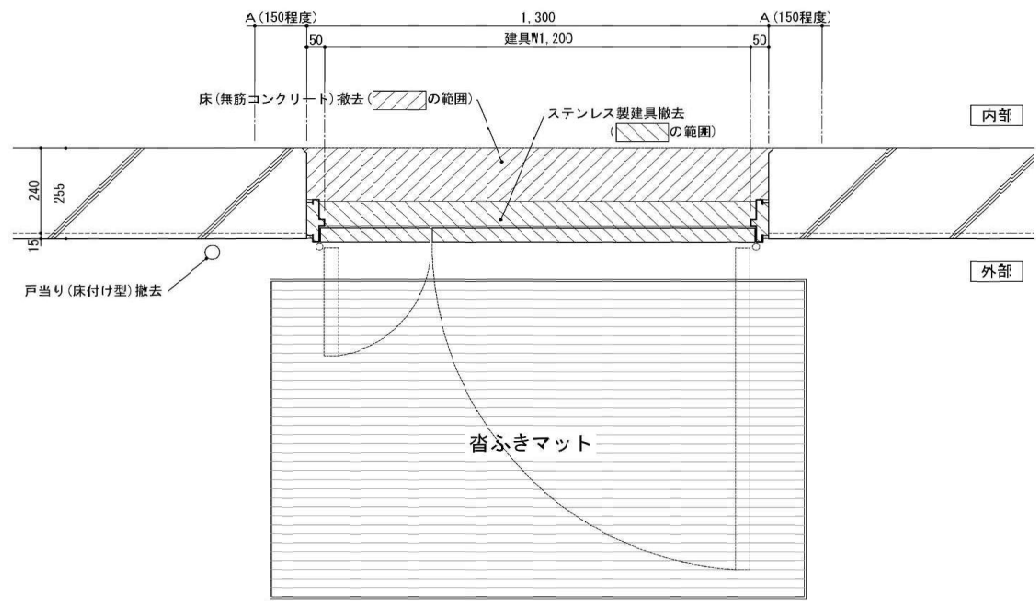


汚泥処理棟 西 立面図

令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎		
区画番号	A-21	縮尺	1/200
図面名	汚泥処理棟：立面図(2)		
竹 原 市			

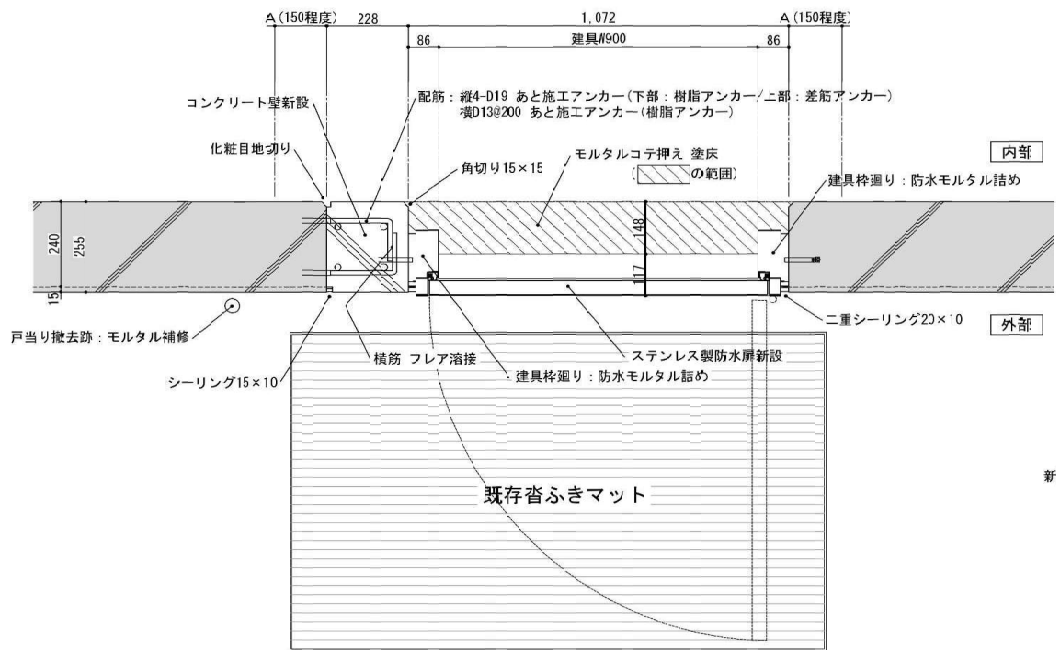


令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工事名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎		
図面番号	A-22	縮尺	1/100
図面名：汚泥処理棟 断面詳細図			
竹 原 市			



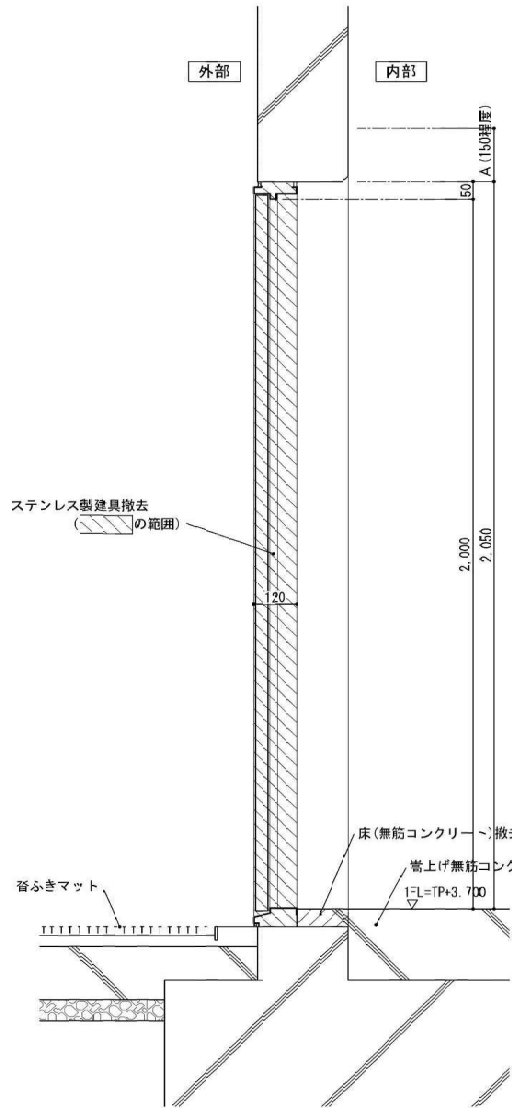
耐水化前 平面詳細図 1/20

注記：新設するコンクリート壁と接する範囲及び「A」と図示ある範囲は、既存仕上(複層塗材)を剥離除去する。

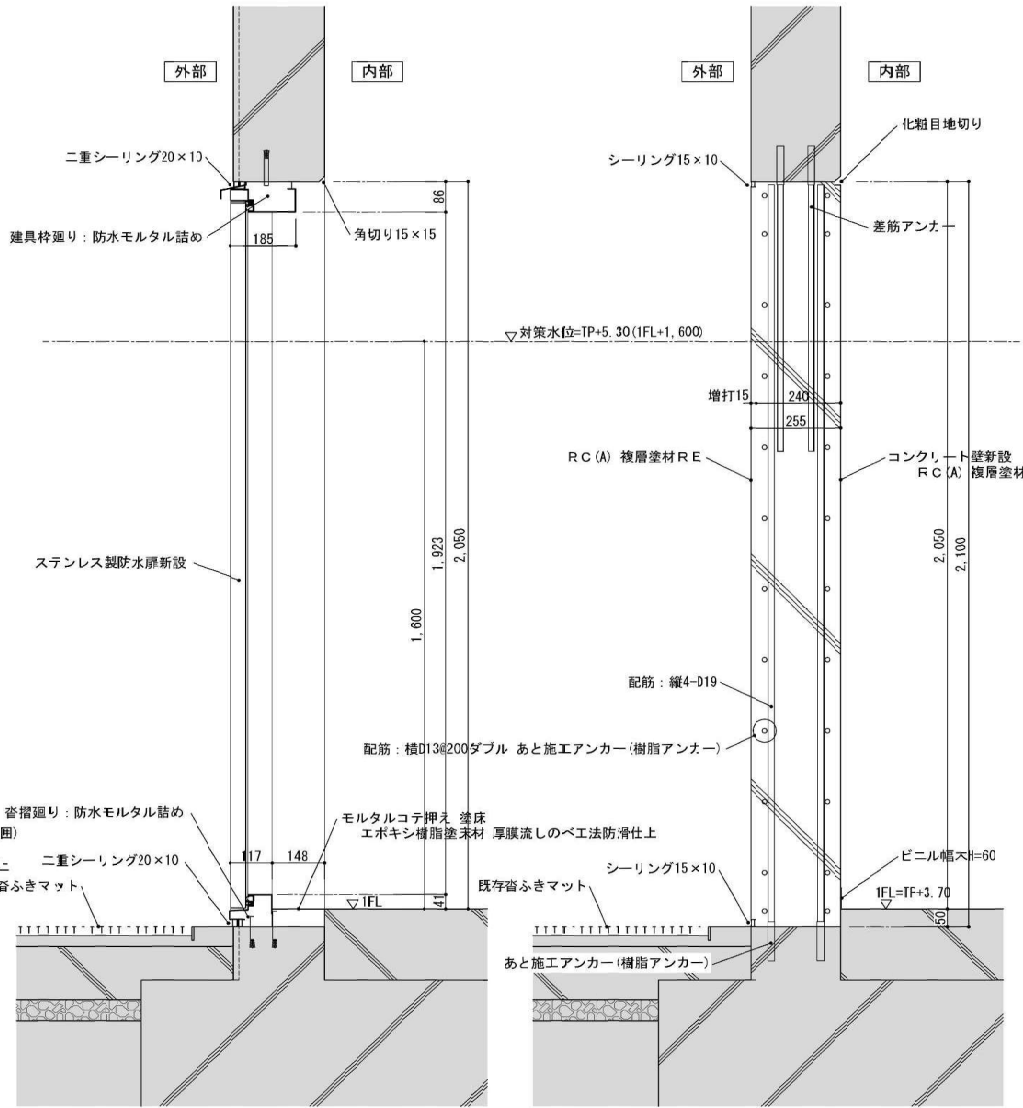


耐水化後 平面詳細図 1/20

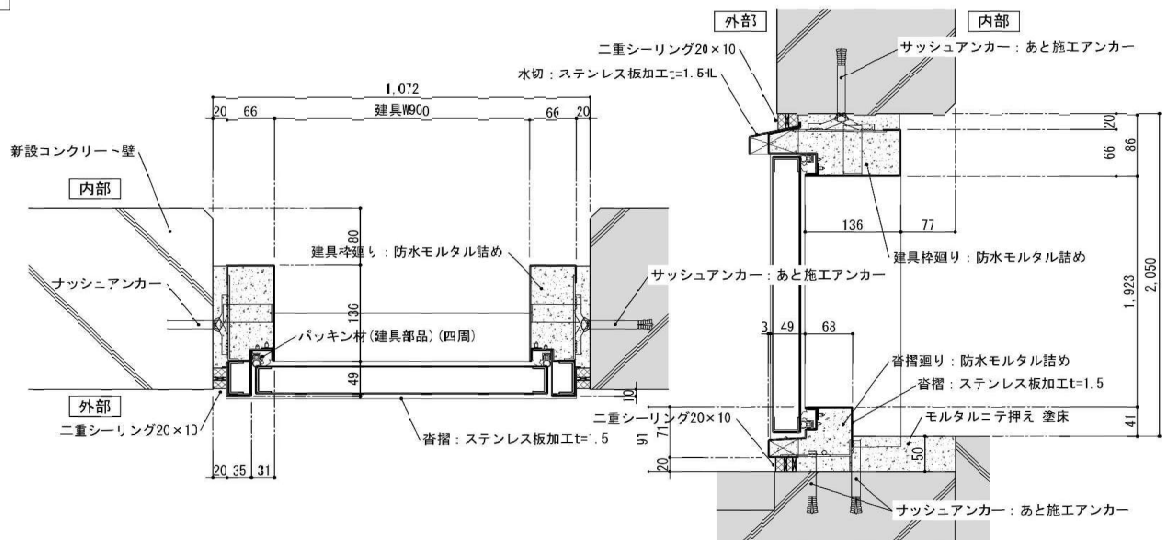
注記：新設するコンクリート壁の見え掛り部及び「A」と図示ある範囲は、外部を複層塗材RE、内部を複層塗材E仕上とする。
注記：鉄筋の定着に使用するあと施工アンカー(樹脂アンカー)は、E13用はケーブル長さ120、埋込深さ150、D19用はケーブル長さ205、埋込深さ230の製品とする。



耐水化前 断面詳細図 1/20



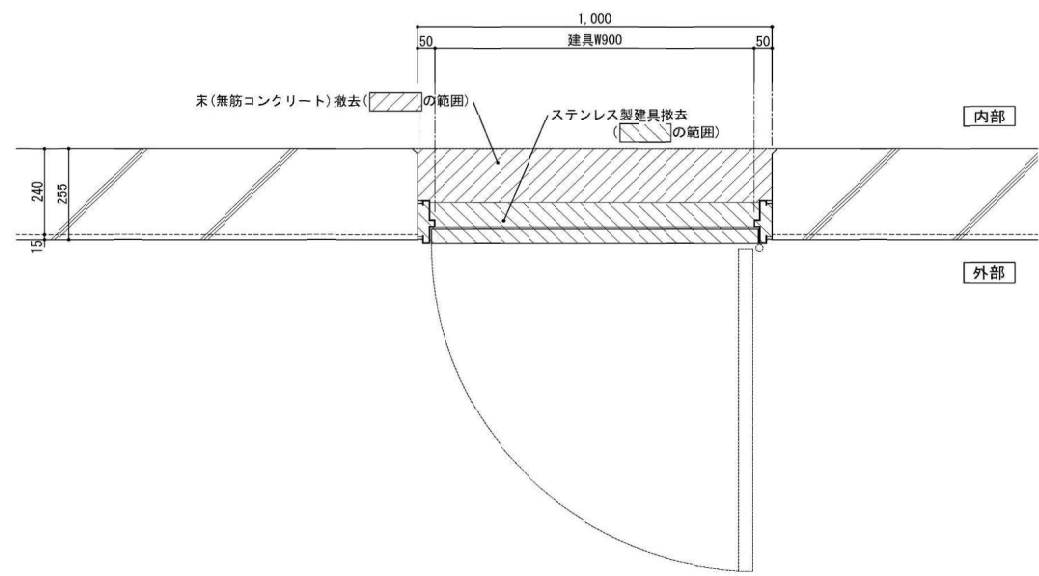
耐水化後 断面詳細図 1/20



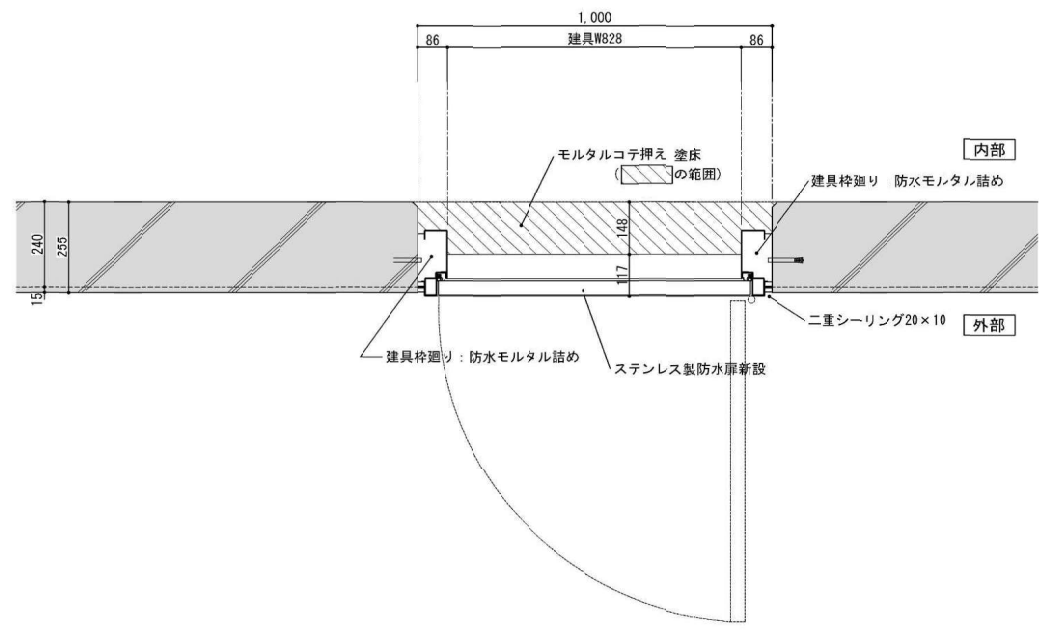
防水壁詳細図 1/10

注記：図中「(建具部品)」とあるのは、建具製品の附属品を示す。
注記：サッシュアンカーの径・間隔は建具メーカーの標準仕様による。

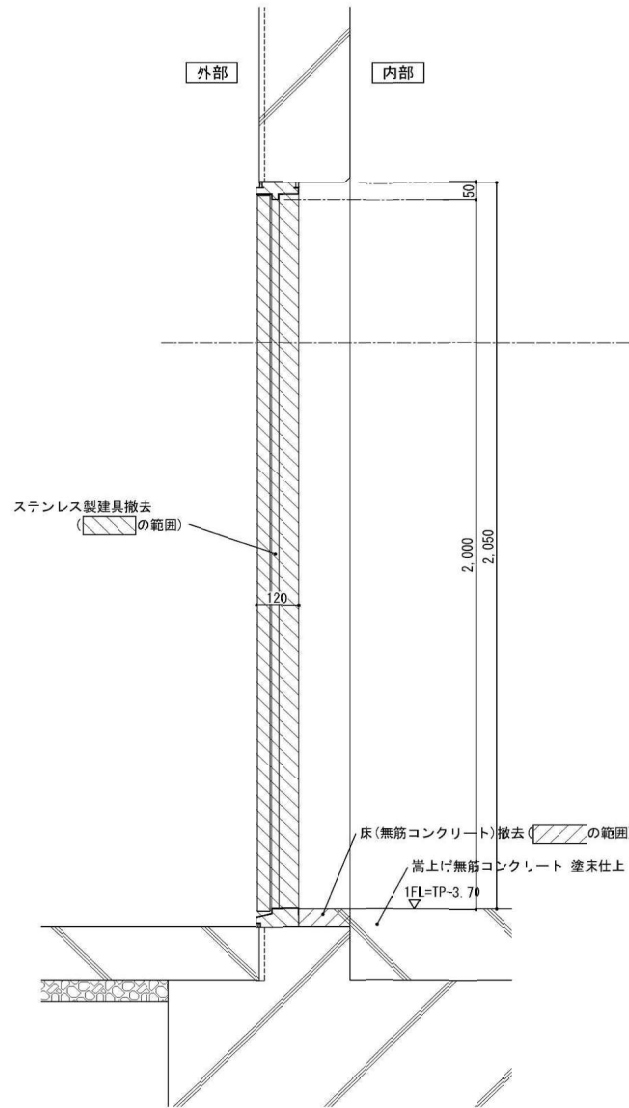
令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎		
図面番号	A-23	縮尺	図 示
図面名	汚泥処理棟：壁分詳細図(1)		
竹 原 市			



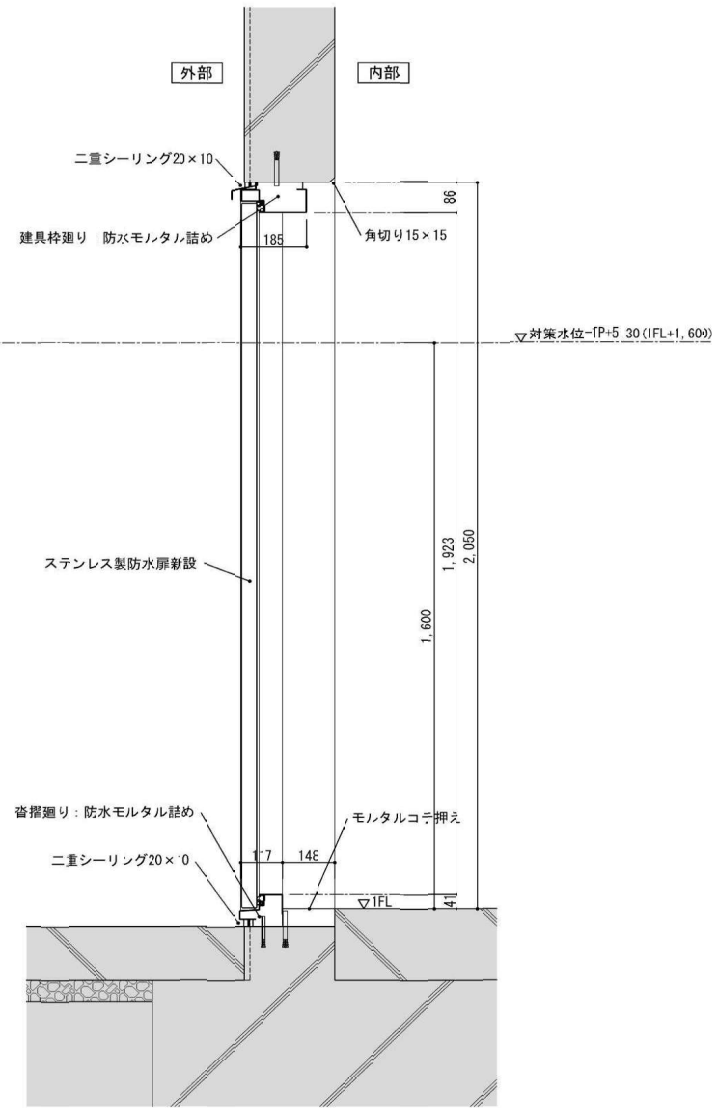
耐水化前 平面詳細図 1/20



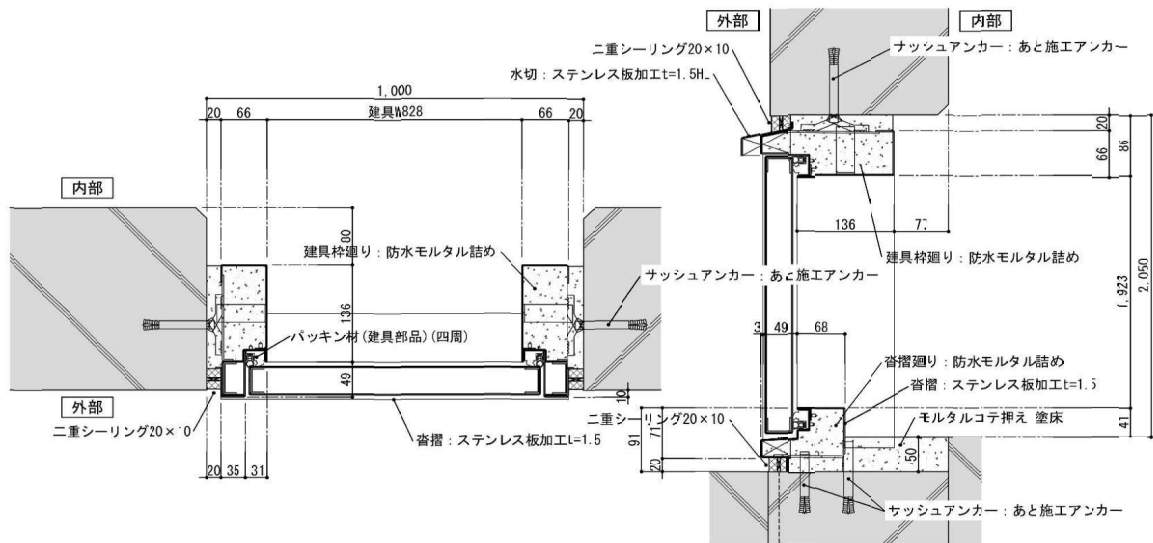
耐水化後 平面詳細図 1/20



耐水化前 断面詳細図 1/20



耐水化後 断面詳細図 1/20

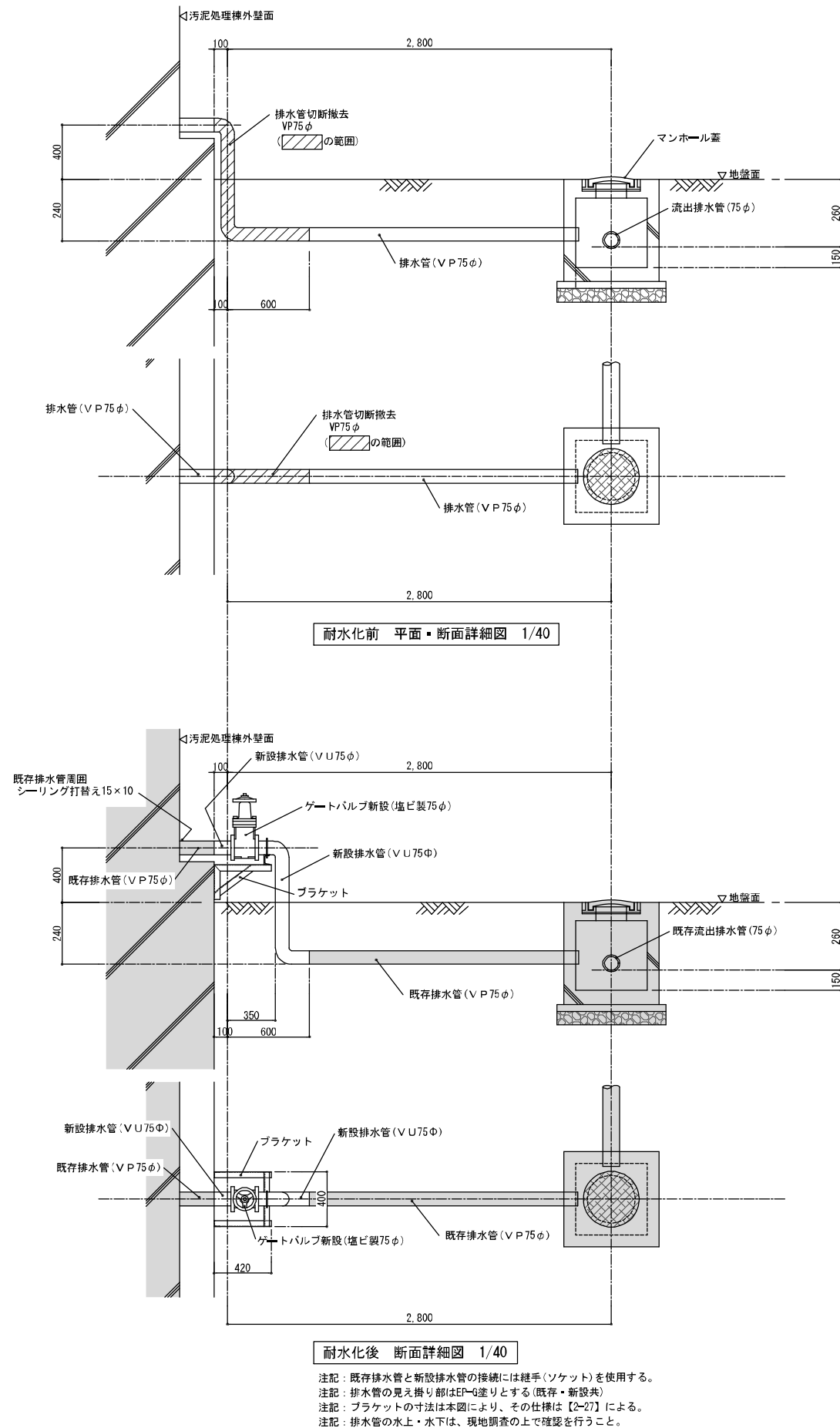


防水層詳細図 1/10

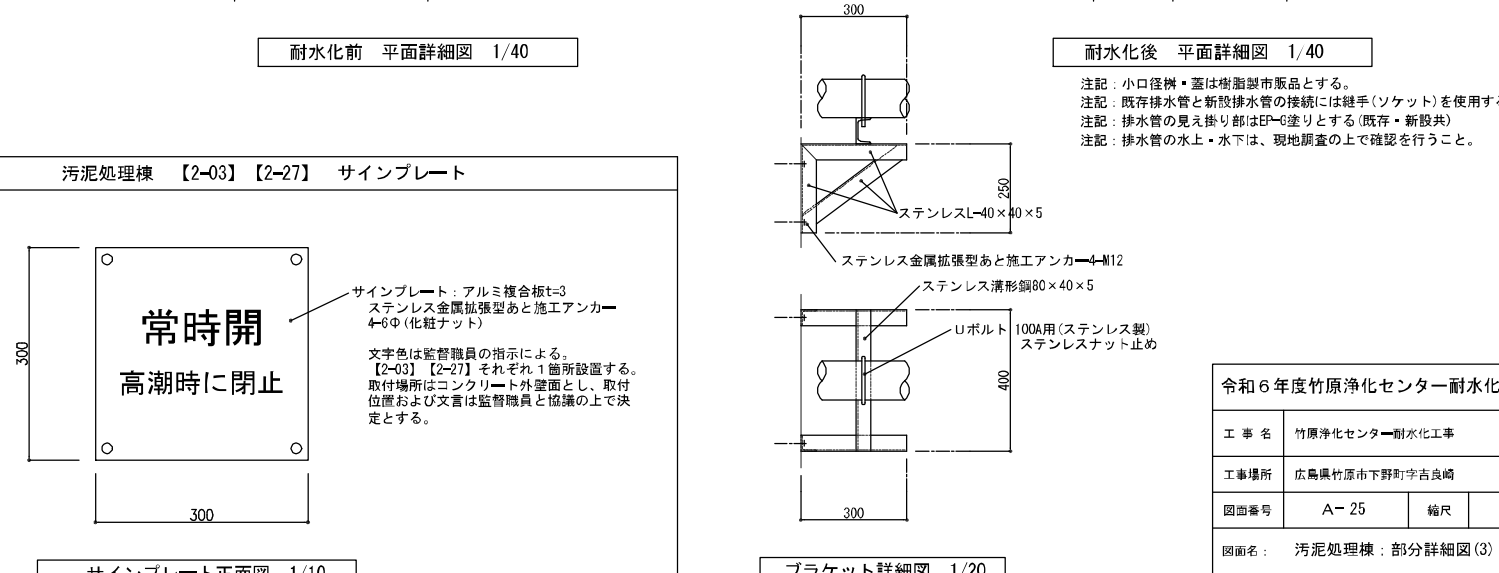
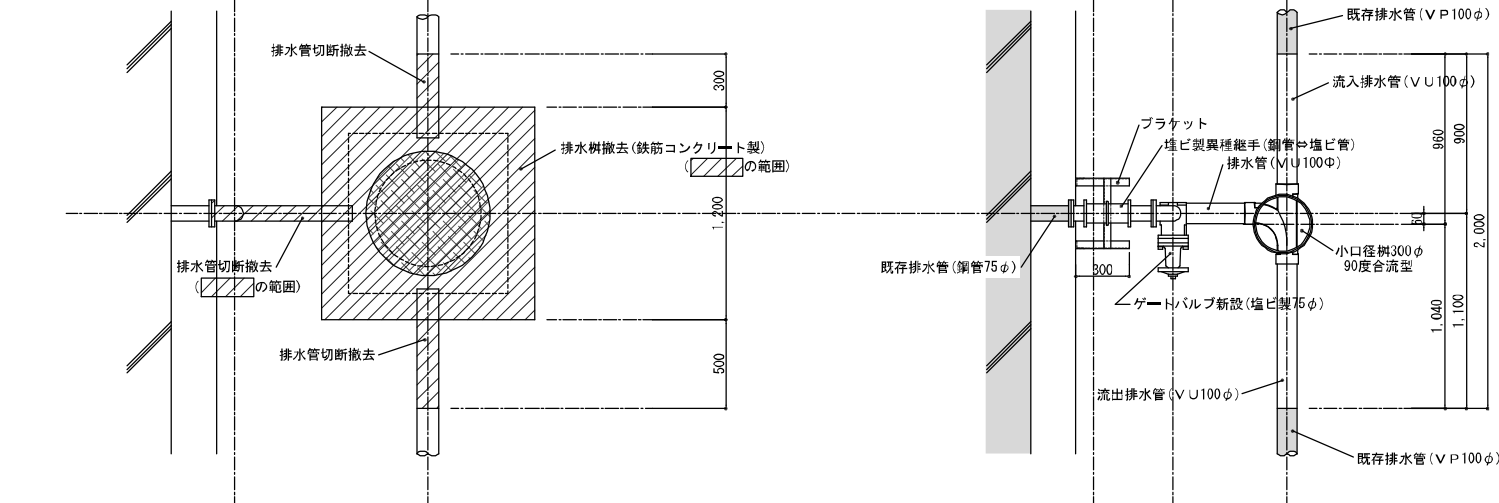
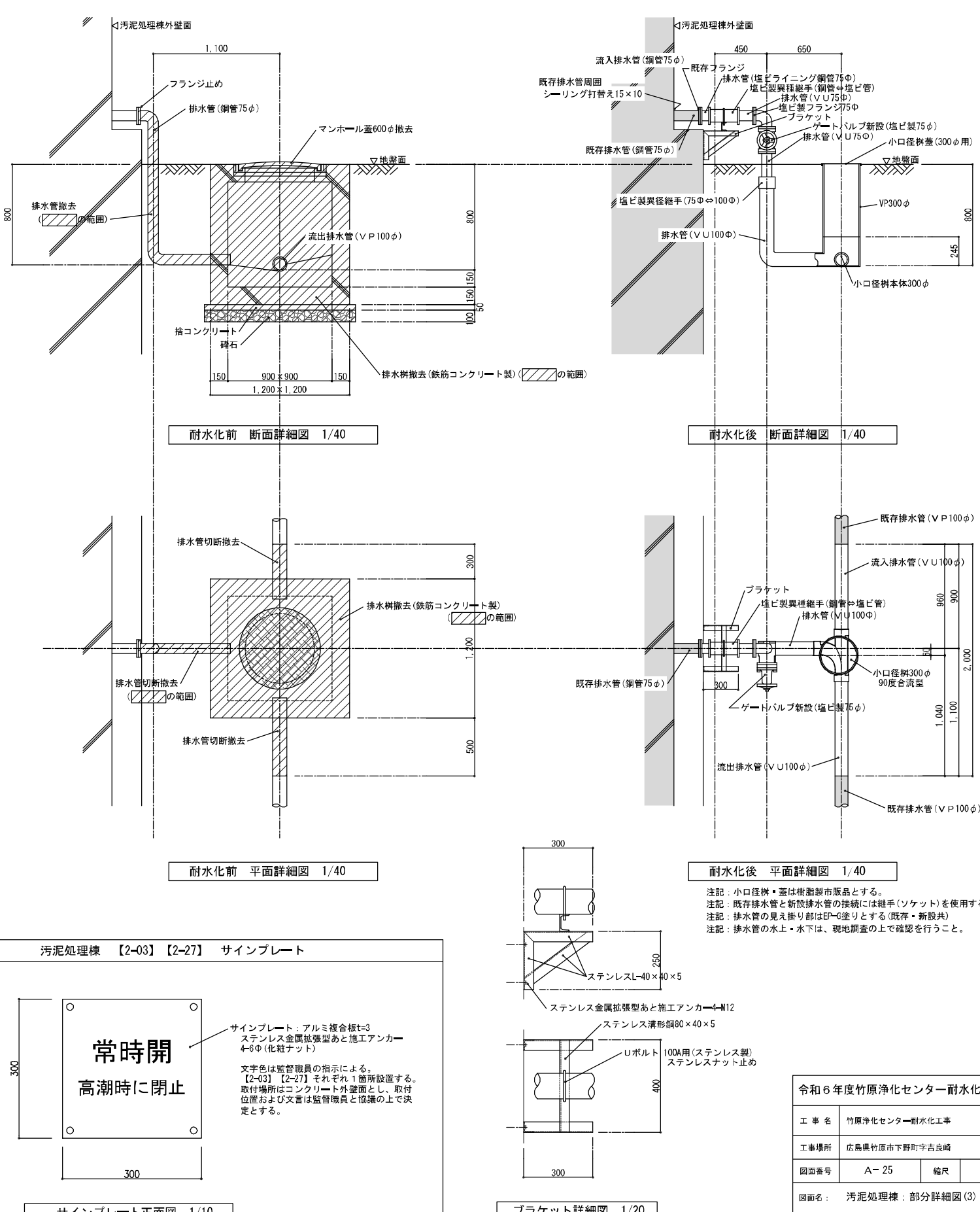
注記: 図中「建具部品」とあるのは、建具製品の附属品を示す。
注記: サッシュアンカーの径・間隔は建具メーカーの標準仕様による。

令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工事名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町宇吉良崎		
図面番号	A-24	縮尺	図示
図面名	汚泥処理棟：部分詳細図(2)		
竹原市			

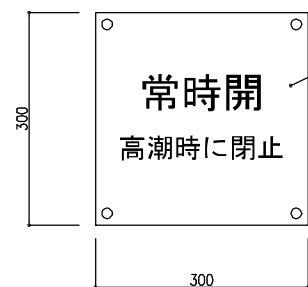
汚泥処理棟 【2-03】 ゲートバルブ



汚泥処理棟 【2-27】 ゲートバルブ



汚泥処理棟 【2-03】 【2-27】 サインプレート



文字書は監督職員の指示による。
 【2-43】 【2-27】 それぞれ1箇所設置する。
 取付場所はコンクリート外壁面とし、取付位置および文言は監督職員と協議の上で決定とする。

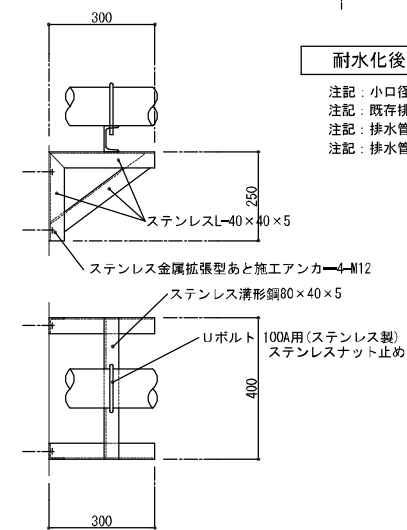
【2-03】【2-27】それぞれ1箇所設置する。
取付場所はコンクリート外壁面とし、取付位置および文言は監督職員と協議の上で決定とする。

【2-03】【2-27】それぞれ1箇所設置する。
取付場所はコンクリート外壁面とし、取付位置および文言は監督職員と協議の上で決定とする。

【2-03】【2-27】それぞれ1箇所設置する。
取付場所はコンクリート外壁面とし、取付位置および文言は監督職員と協議の上で決定とする。

【2-03】【2-27】それぞれ1箇所設置する。
取付場所はコンクリート外壁面とし、取付位置および文言は監督職員と協議の上で決定とする。

【2-03】【2-27】それぞれ1箇所設置する。
取付場所はコンクリート外壁面とし、取付位置および文言は監督職員と協議の上で決定とする。



令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工事名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町吉良崎		
図面番号	A-25	縮尺	図示
図面名	汚泥処理機：部分詳細図(3)		
竹 原 市			

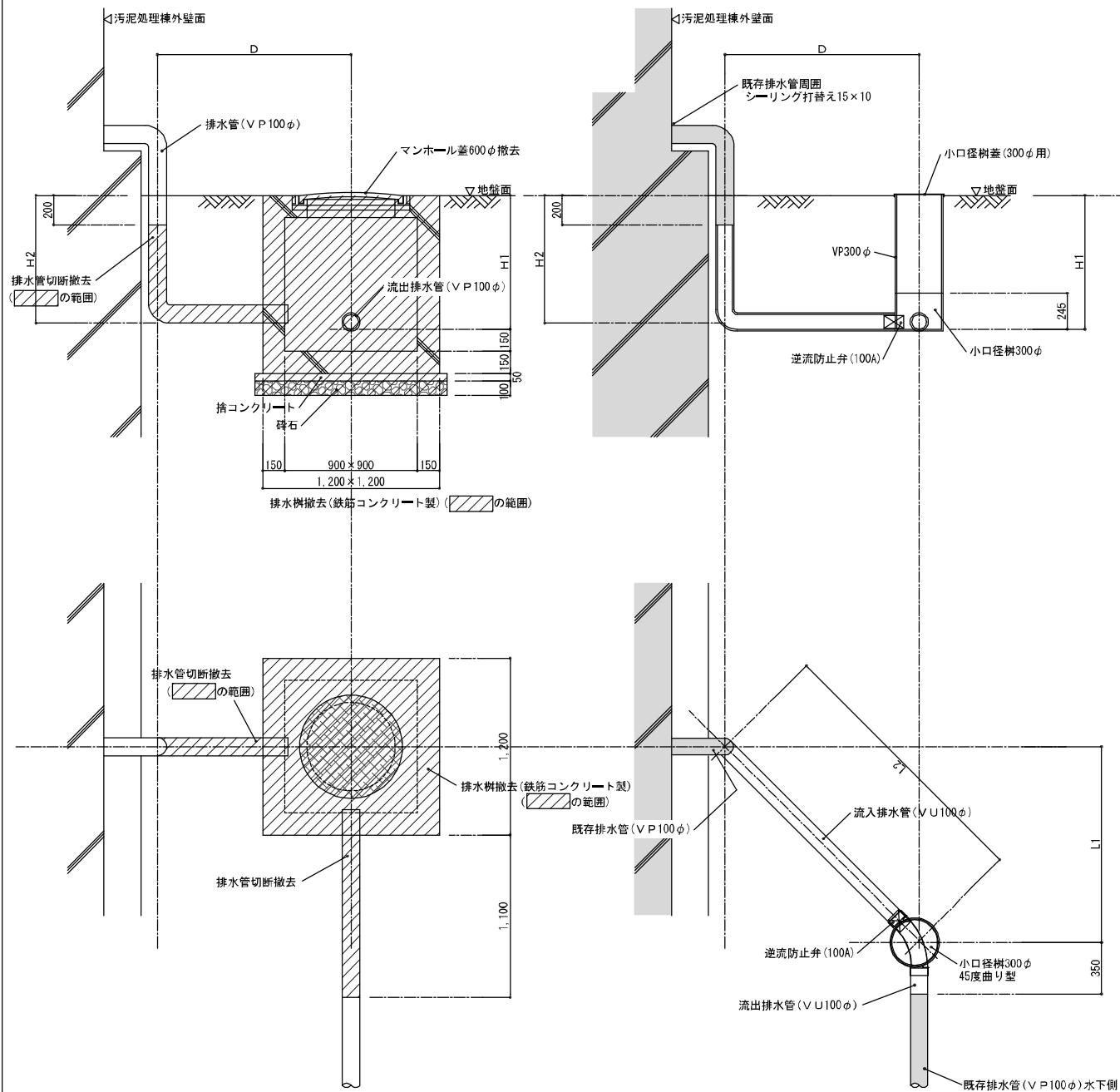
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事
-------	---------------

工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎
------	---------------

图面番号	A-25	縮尺	図示
------	------	----	----

圖面名： 污泥处理棟：部分詳細図(3)

竹 原 市

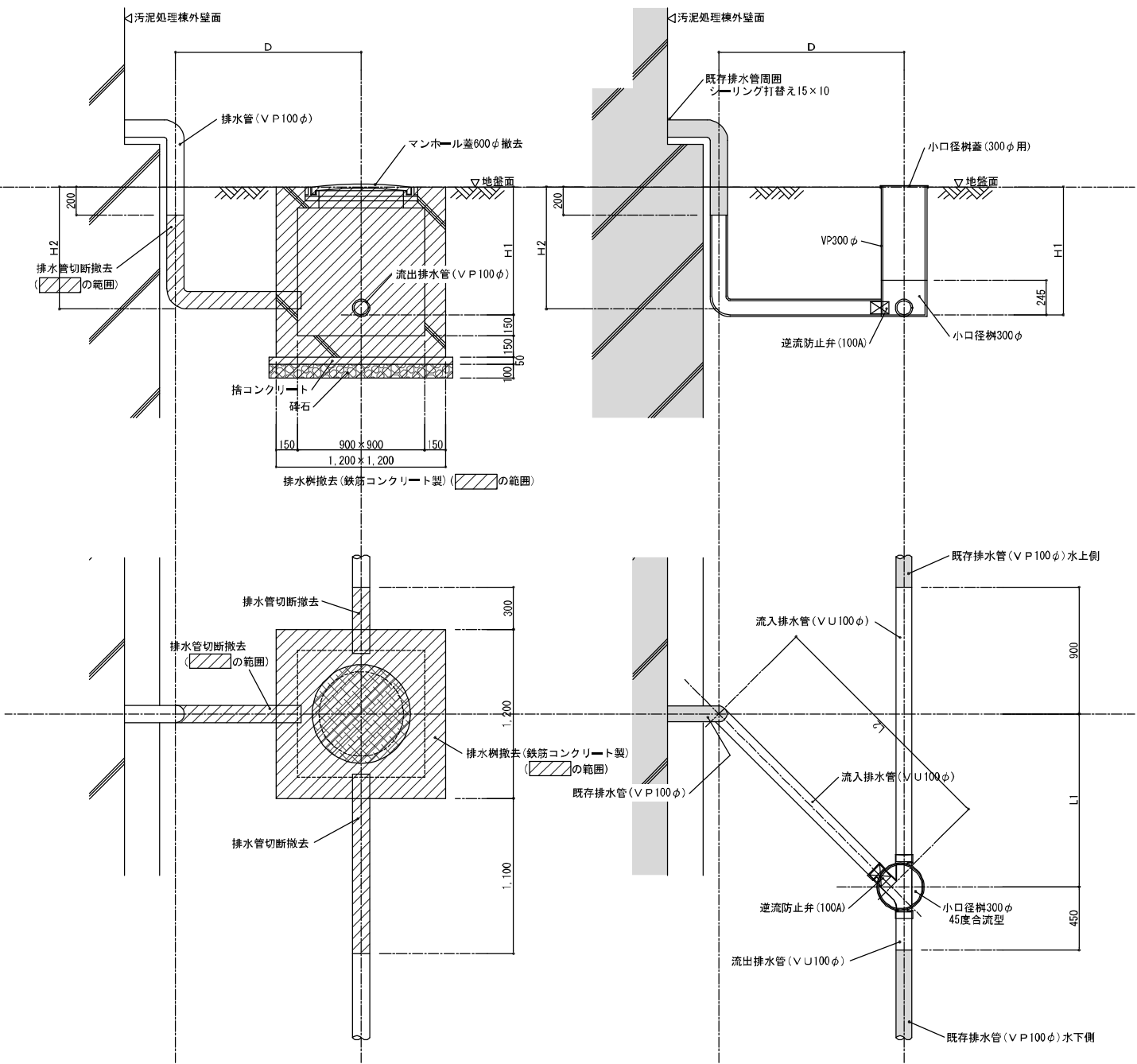


耐水化前 【2-11】 平面・断面詳細図 1/40

耐水化後 【2-11】 平面・断面詳細図 1/40

注記：小口径樹・蓋は樹脂製市販品とする。
注記：既存排水管と新設排水管の接続には継手(ソケット)を使用する。
注記：排水管の見え掛り部はEP-G塗りとする(既存・新設共)
注記：排水管の水上・水下は、現地調査の上で確認を行うこと。

各部寸法表						
改築部位記号	D	H1	H2	L1	L2	備考
【2-11】	1,300	320	310	1,300	1,850	
【2-13】	1,400	370	360	1,400	1,900	
【2-19】	1,000	660	620	1,000	1,400	
【2-23】	1,000	760	550	1,000	1,350	



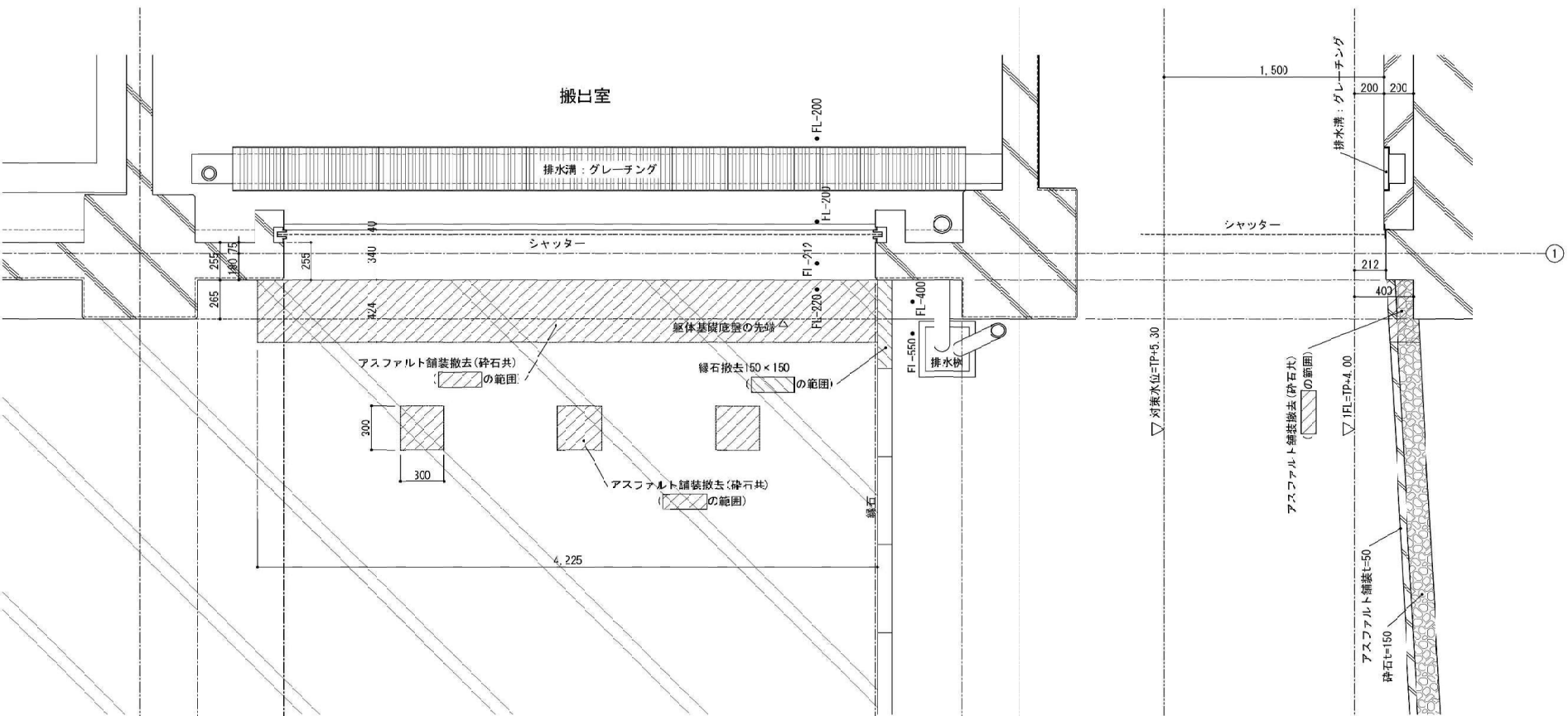
耐水化前 【2-13】 【2-19】 【2-23】 平面・断面詳細図 1/40

耐水化後 【2-13】 【2-19】 【2-23】 平面・断面詳細図 1/40

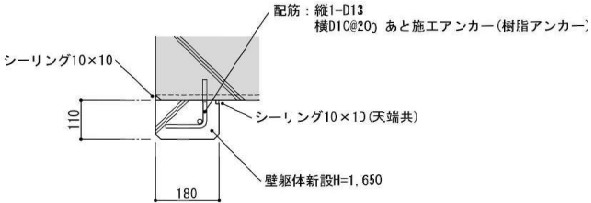
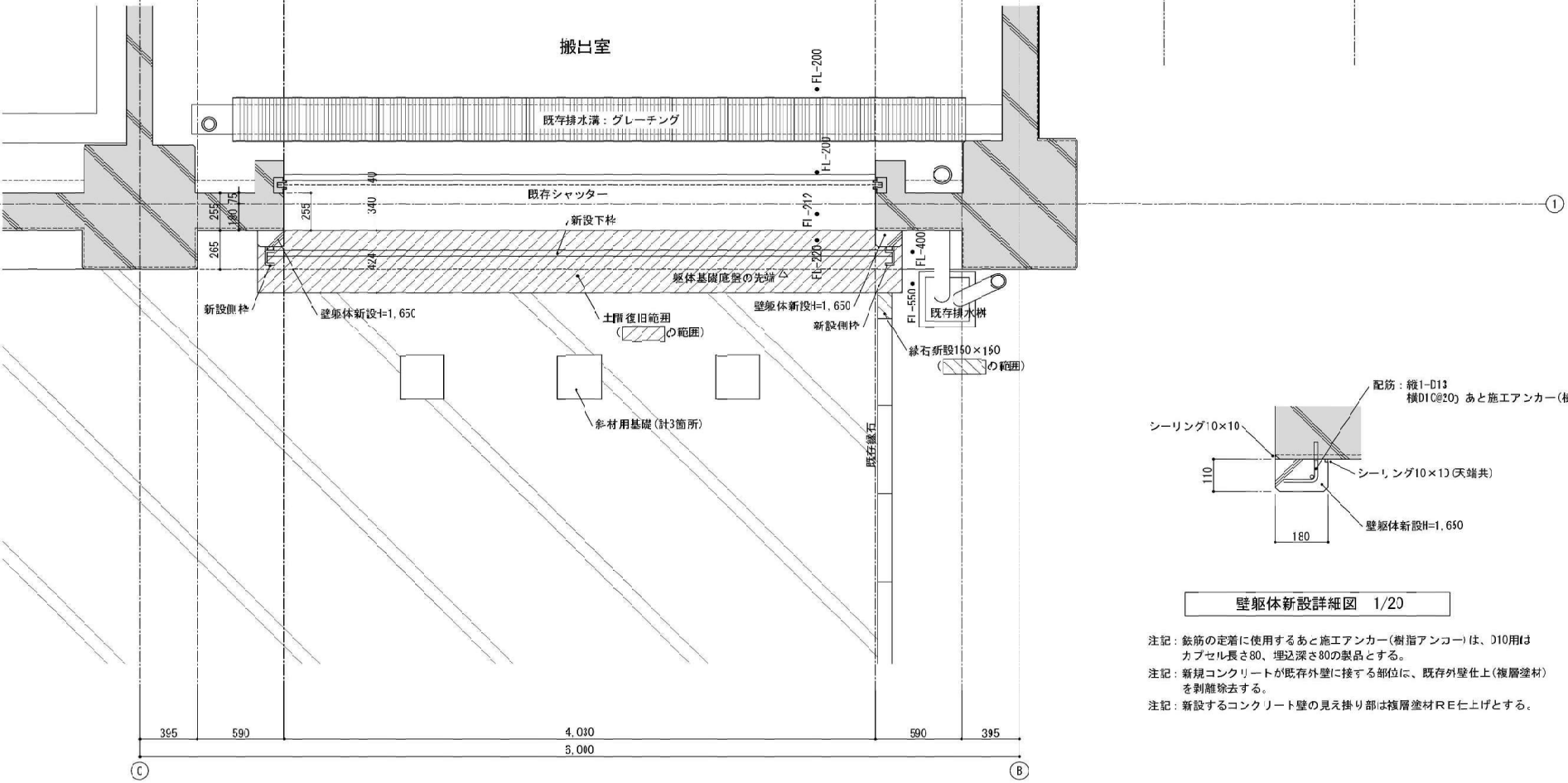
注記：小口径樹・蓋は樹脂製市販品とする。
注記：既存排水管と新設排水管の接続には継手(ソケット)を使用する。
注記：排水管の見え掛り部はEP-G塗りとする(既存・新設共)
注記：排水管の水上・水下は、現地調査の上で確認を行うこと。

令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字吉良崎		
図面番号	A-26	縮尺	図 示
図面名:	汚泥処理棟：部分詳細図(4)		
竹 原 市			

耐水化前 平面・断面詳細図 1/40



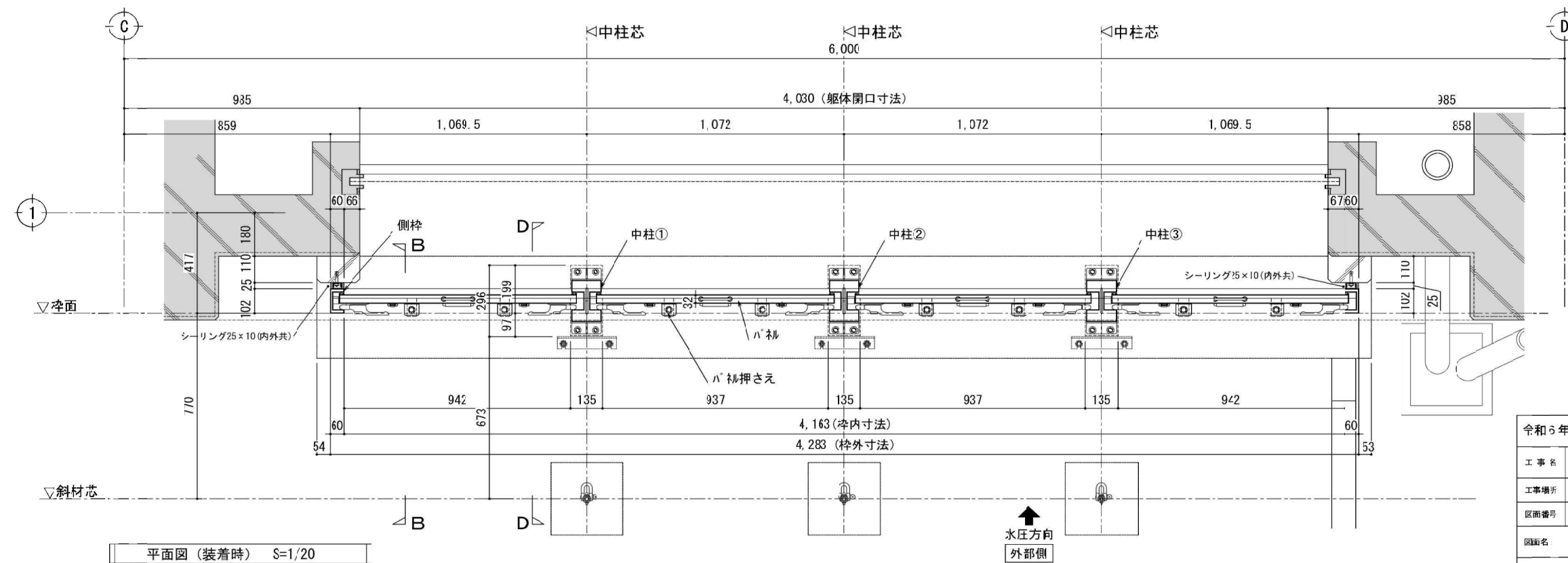
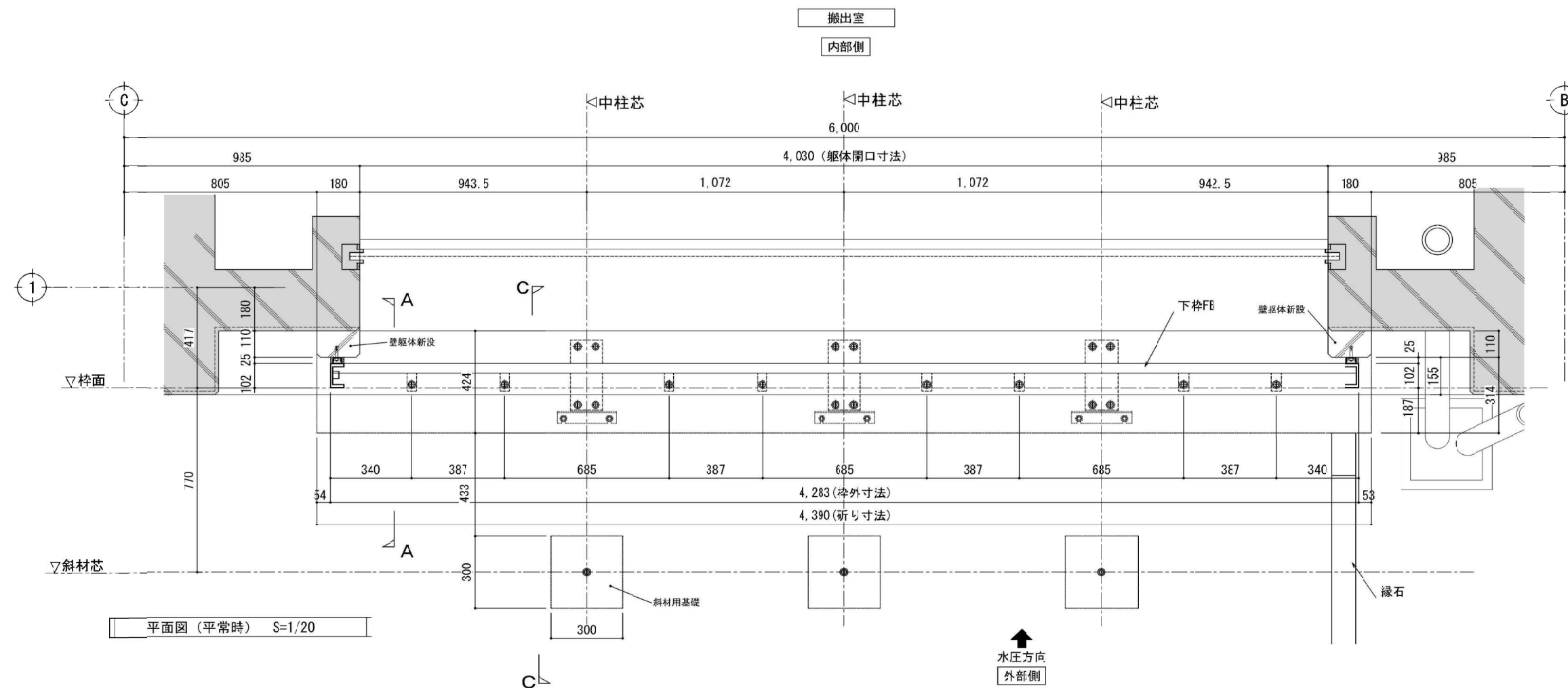
耐水化後 平面図 1/40



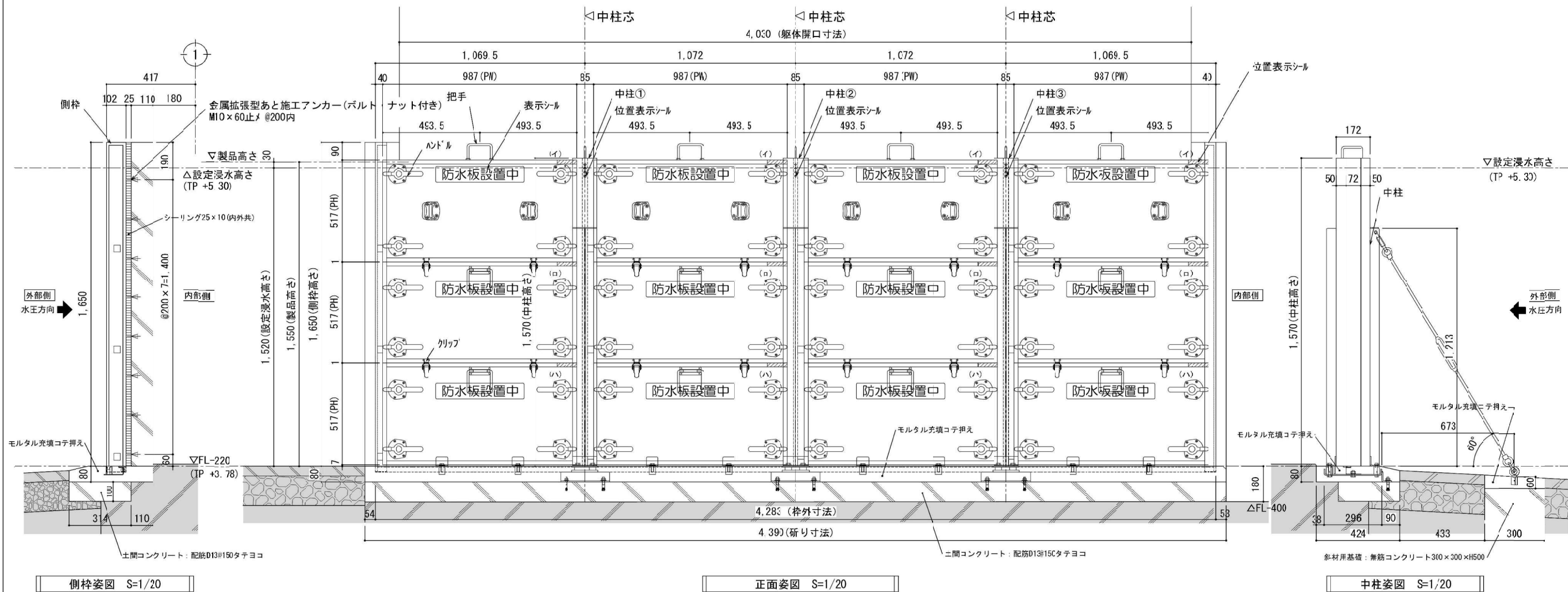
壁躯体新設詳細図 1/20

注記：鉄筋の定着に使用するあと施工アンカー(樹脂アンカー)は、D10用は
カプセル長さ80、埋込深さ80の製品とする。
注記：新規コンクリートが既存外壁に接する部位は、既存外壁仕上(複層塗材)
を剥離除去する。
注記：新設するコンクリート壁の見え掛り部は複層塗材RE仕上とする。

令和6年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
一 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町宇吉良崎		
図面番号	A - 27	縮尺	図 示
図面名	汚泥処理棟：部分詳細図(5)		
竹 原 市			



令和 5 年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町字荻原崎		
区画番号	A-28	図尺	図 示
図面名	汚泥処理棟：部分詳細図 (G)		
竹 原 市			



令和5年度竹原浄化センター耐水化実施設計業務			
工 事 名	竹原浄化センター耐水化工事		
工事場所	広島県竹原市下野町宇吉良崎		
図面番号	A-29	縮尺	図 示
図面名	汚泥処理棟：部分詳細図(7)		
竹 原 市			